

静岡大学薄膜基板研究懇話会 第 11 回研究発表会

日 時：2008年2月7日（木）・8日（金）

会 場：スズキゲストハウス（グランドホテル浜松 4階 浜松市中区東伊場 1-3-1 TEL：053-452-2115）

主 催：静岡大学薄膜基板研究懇話会

参加登録費：参加費：35,000円（含要旨集1部・宿泊費・昼食・懇親会費等。7日のみ参加は含要旨集・昼食で18,000円、懇親会まで出席で25,000円。8日のみ参加は含要旨集で10,000円）

見学会：3,000円（参加費とは別、含貸切バス代・弁当代）

2月7日（木）

10：00～10：10（10分）開会のあいさつ 金子正治（SPD研）

10：10～11：10（60）基調講演：「いつもやっていること いつも考えていること」 鈴木 修（スズキ）

11：10～11：55（45）特別講演：”Gel Polymer Electrolytes for Dye-sensitized Solar Cells: A Review“

O.A. Ileperma（静岡大電子研/ Univ. of Peradeniya）

————— 昼 食（65分） —————

13：00～13：50（50）特別講演：「色素増感太陽電池の現状と展望」 韓 礼元（シャープ）

13：50～14：30（40）「色素増感型太陽電池の実用化に向けた要素技術開発」 加藤直彦（豊田中研）

14：30～15：00（30）「エネルギー貯蔵型色素増感太陽電池の展開」 瀬川浩司（東大先端研）

15：00～15：25（25）「固体型色素増感太陽電池の光二次電池への応用」 昆野昭則（静岡大工）

————— Coffee Break（15分） —————

15：40～16：10（30）「過渡吸収分光を用いた色素増感太陽電池における電子注入過程の研究」 加藤隆二（産総研）

16：10～17：00（50）特別講演：「極限光計測」 鈴木義二（浜松ホトニクス）

————— 懇 親 会（18：00～） —————

2月8日（金）

9：00～9：30（30）「DSC用インドリン系有機色素の開発」 三浦偉俊（ケミクレア）

9：30～10：00（30）「有機色素増感太陽電池の研究開発動向」 原 浩二郎（産総研）

10：00～10：30（30）「色素増感太陽電池用ペーストの基礎と応用」 瓦家正英（ペクセル・テクノロジーズ）

10：30～10：55（25）「ヘイズ率の制御による色素増感太陽電池の高効率化」 奥谷昌之（静岡大工）

10：55～11：15（20）「DSC用積層型対向電極の作製」 川崎俊治（SPD研）

11：15～11：35（20）「SPD法による酸化チタン多孔質膜の作製とフィルター素材への応用」

杉山 治（静岡工技研）

11：35～11：40（5）閉会のあいさつ

————— 移動・昼食（11:40～13:00） —————

13：00～ 浜松ホトニクス豊岡工場見学

15：00～ 同 中央研究所見学

17：30 JR 浜松駅にて解散

参加申込及び問合せ先：代表世話人 金子正治（株）SPD研究所（担当：土屋）

（TEL: 053-474-7901 FAX: 053-401-7080 E-mail: inq@spd-lab.com URL: <http://www.spdlab.com>）